

第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画(案) に対するご意見ありがとうございました

市民の皆さんからの提出意見と
その意見に対する市の考え方の公表



令和3年11月から12月にかけて実施しました第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画(案)に対する意見募集(パブリック・コメントの実施)に貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。

意見募集を行った結果、市民3人から5件のご意見が寄せられましたので、それらのご意見とご意見に対する市の考え方を公表いたします。

ご意見につきましては、項目ごとに整理し、適宜要約し掲載しております。

また、お寄せいただきましたご意見を考慮して、「第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画(U・ゆうプランⅢ)」を策定し、令和4年4月からの実施を予定しています。今後とも、ユニバーサルデザインの推進に対するご理解とご協力をお願いいたします。

なお、この内容は、市ホームページ(<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>)にも掲載しております。

令和4年2月

浜松市市民部UD・男女共同参画課

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

TEL 053-457-2364

FAX 053-457-2750

Eメールアドレス

ud@city.hamamatsu.shizuoka.jp

募集結果

【実施時期】	令和3年11月15日から令和3年12月15日			
【意見提出者数】	3人			
【提出方法】	持参（0人）郵便（0人）電子メール（3人） FAX（0人）			
【意見数内訳】	5件 （提案 3件、要望 2件、質問 0件）			
【案に対する反映度】	案の修正	1件	今後の参考	1件
	盛り込み済	1件	その他	2件

目次

- ・浜松市の取組、シンボルマーク、計画の愛称（意見数 0件）
- ・基本理念、基本目標（意見数 1件）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
- ・計画体系と取組（意見数 1件）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
- ・重点的な取組（意見数 0件）
- ・計画期間、計画の指標（意見数 0件）
- ・その他（意見数 3件）・・・・・・・・・・・・・・・・ 3ページ

・ 基本理念、基本目標（1件）

提案 1	基本目標において、「デジタル技術の有効活用」を強調しているようであるが、重点事業の「UD教材開発」を加えたらどうか。あるいは、「デジタル技術の有効活用」を削除したらどうか。
-----------------	--

【市の考え方】 その他

近年のデジタル化の進展に伴い、例えば、現地に行かなくてもリモートでUD学習ができたり、窓口等での外国人や障がい者などとのコミュニケーションツールとなるアプリケーションサービスが利用できたりします。すべての取組にデジタル技術を活用していくということではなく、デジタル技術を活用した方が効果的である取組には、活用しながらユニバーサルデザイン施策に取り組んでいくというものです。このため、基本目標には「ひと」「こと」「くらし」の3つの柱のすべてにおいて、デジタル技術を有効活用しながらまちづくりを進める体系としています。

また、「UD教材開発」については、デジタル技術を有効活用した1つの事業として、第1期推進計画の取組の中で重点事業に位置付けています。

・ 計画体系と取組（1件）

提案 2	取組項目について、いくつかの項目に具体例を挙げることや語句の説明があると理解しやすいと思う。具体的にどのようなことか、よく理解できない項目がある。参考として、理解が難しい項目には、企業伴走型障害者雇用の推進、共生・共育の推進、ユニバーサル農業の推進、多様で柔軟な教育、エンターテインメントの楽しみ方等がある。
-----------------	--

【市の考え方】 案の修正

ご指摘を受け、次のように、わかりやすい表現に修正します。また、事業名称のため変更できないものについては、欄外に注釈を加えます。

《修正内容》

（修正前）

「企業伴走型障害者雇用の推進」

（修正後）

「企業伴走型障害者雇用推進事業※1」

※1：障害者雇用を検討又は実施している企業が円滑な障害者雇用を実現するための継続的な助言及び支援を行う事業

（修正前）

「共生・共育の推進」

（修正後）

「障がいのある子供と健常児との交流促進」

（修正前）

「ユニバーサル農業の推進」

（修正後）

「ユニバーサル農業※2の推進」

※2：障がい者・高齢者などを含むすべての多様な人々が従事できる農業

(修正前)

「多様で柔軟な教育」

(修正後)

「一人一人の状況に応じた教育支援」

(修正前)

「エンターテイメントの楽しみ方」

(修正後)

「オンライン配信による音楽に親しむ機会の提供」

(修正前)

「出張デジタル講座」

(修正後)

「デジタルデバイド（情報格差）解消のための講座」

(修正前)

「共助型地域交通等推進モデル事業」

(修正後)

「共助型地域交通※3等推進モデル事業」

※3：自家用車を使った共助型交通の導入やスクールバスの有効活用、予約システムなどによる持続可能な地域交通

・その他（3件）

要望 1	もっと外国人の声を聞いて、今までの差別ケースを参考にして相談窓口や対策を考えるなどしてほしい。優先するべきではないか。
-----------------	---

【市の考え方】盛り込み済

外国人に対する取組については、主管課である国際課と調整しながら、取組内容を検討してきました。その上で、専門スタッフを配置し、多言語による生活相談や情報提供などを行う「多文化共生センター事業」、日本語学習支援や支援者育成などを行う「外国人学習支援センター事業」、窓口における対応として、タブレット端末を活用した多言語通訳サービスを行う「ICTを活用したコミュニケーション支援」などに取り組んでいきます。

要望 2	現在国内外で取組が始まっている女性トイレへの生理用品の設置をお願いしたい。公共施設や商業施設では、「オイテル」アプリによる生理用品へのアクセスが広がり始めているが、学校トイレでも設置を強く希望する。浜松市で強く推し進めているキャリア教育の中の自己実現という視点からも、子ども達の将来にとって生理が学びの妨げとならず、浜松市の宝である子ども達が学びを追求し自己実現できる環境を整備していただきたい。
-----------------	--

【市の考え方】 その他

性別を超えたすべての人が健康で快適に生きていくためには、女性特有の生理等の健康面に関する正しい知識と理解を広めていき、女性が学校や職場において自分らしく活躍できる環境づくりが必要であると考えます。このため、男女共同参画推進の観点から、まずは正しい知識の啓発、相談の充実、支援が必要な市民に生理用品の無償配布などの諸事業を行います。

ご意見にありました生理に関する取組については、浜松市男女共同参画基本計画の中で反映し、取組を推進していきます。

提案 3	全体的な印象として、対象地域がまちなかに比重が置かれているように思い、まちなかと中山間地域の格差が大きいと感じる。この格差を是正することもUDのミッションだと思う。参考として、格差の例には、公共交通、通信網、介護や医療体制などがある。
-----------------	---

【市の考え方】 今後の参考

ユニバーサルデザインは、「すべての人のためのデザイン」であり、はじめから、すべての人に配慮して、仕組みづくりやまちづくりを進め、心豊かな暮らしづくりを行っていかうとする考え方です。こうしたユニバーサルデザインの視点に立ち、必要かつ具体的な取組や事業を第1期推進計画に掲げています。計画事業の中には、ご意見ありました公共交通について、交通空白地域における取組や公共交通の自動運転の実用化等の取組を進めるものもあり、結果として、市街地と中山間地域との格差是正につながるものを盛り込んでいます。

また、通信網、介護や医療体制に関しては、今回の第3次浜松市ユニバーサルデザイン計画では、具体的な事業として明確に位置付けているものではありませんが、今後ユニバーサルデザインの観点からの事業が展開されれば計画事業として取り組み、推進していきます。